



定価 一月五圓 三月十圓 半年二十圓 一年四十圓 零售 每份五分

東北の青年團を観る (四)

平青年團 鈴木 康

(四) 夜警

奉仕作業の一つとしての夜警は一般に行はれてゐるやうだがその方法の面白いのを御紹介申上げると。

福島本町青年團では火災時機に毎夜團員四名幹部一名宛を以て警戒し、夜警所に鍋釜用意、一日米一升、味噌五錢、豆腐五錢、葱五錢、肉二十錢の割に支給して居る。團員は喜んで出て来て仲々熱心に努めること。尙同青年團では昨年安田銀行支店樓上に約壹百圓程の経費を以てモーターサイレンを装置しイザ火災と云ふ場合には筒子を打破つてスキツチを入れると股々たる音は全市に鳴りひびく火災報知機を設置してある。

(五) 講習會

講習會の種類を擧げると函館の幹部養成講習會、國歌講習會、水泳講習會、秋田の市歌講習會、中平田の一夜講習會、山形の競技講習會等である。

(六) 其他

團報は殆んど見ない所が

(一) 補助金

各都市の聯合青年團は活動の資金を全部補助金を以て豫算を編成されてゐる。函館市聯合青年團の壹千壹百圓を筆頭に山形市の團員七百二十六人に對し四百五拾圓、酒田町の經常費貳百五拾圓に對し町補助貳百圓、秋田市の經常費七百八拾圓に對し市補助五百四拾圓等が主なるものである。

(二) 労働

視察せる十青年團中只一團補助金を仰がず自給自足勤務によりて得る報酬によつて經營する青年團があつたこれは秋田縣、中平田青年團で昨年表彰されたものである。今その豫算を見るに、炭運搬、小學校雪割等の勞銀を以つて、一團一ヶ年の經營をなしてゐる。

(三) 活動寫眞

補助以外の資金の造成法として最も大部分を占めて居るのはこの活動寫眞の益金であつた。各團ごとく之を實行してゐる。只この活動寫眞を資金造成にのみ重点を置かず青年團文化事業として又娯樂として之を興行してゐるところが多い従つて映畫の選定會費の低廉等が考慮されてゐるやうである。

(四) 資金造成法

これは多田井團長から出發の際特に調査方を命ぜられた問題であつた。それで特に注意をして調査したが、得る所の尠なかつた事を誠に残念に思ふ所一實はその問題については私共の方でも困つて居るのであるといふ返事。青年團の事業が漸次擴大され、青年團運動が益々旺盛になると共にこの資金問題は頗る重要性を持つものであるが、何處も資金についてはなやまされてゐるやうである。左に二、三得た資料を掲げる。

器灸温ムウチラ

醫學博士 推獎

胃腸病 婦人病 其他の慢性諸症 肥り度い人の福音 熱くなく根つかず無煙式 誰にも出来る理想的家庭治療器

志賀齒科醫院

福島縣平町五ノ廿八 志賀齒科醫院

表價定	
金拾參圓	藥及特效五週分付
金拾圓	藥及特效五週分付

カメラが第一

立派な寫眞が誰にも撮れる!!! お正月の楽しみは何と云つても安くて簡單によく寫るので大評判! いづみやの小型カメラ

函型カメラの大特賣

- 一圓五十錢のカメラが 一圓五十錢
- 二圓のカメラが 一圓五十錢
- 二圓五十錢のカメラが 二圓
- 三圓五十錢のカメラが 二圓八十錢

一月十五日ヨリ七日間 好機! 好機!! 絶好機!!! 在庫品 最低値大賣出し

お買物は... お安い今の中に! 金輸出禁止に伴ひ物價も日々高騰して居ります弊店は幸に安價品豊富仕入れてありましたので此際在庫品全部を提供致します是非此の絶好機をお見逃しなく御用命をお願い申上ます

御祝儀用品大廉賣	
縮緬江戸縷	十五圓ヨリ 本場模倣銘仙 三圓
白紋羽二重四丈物	六圓 新柄着尺モス 二圓五十錢
緋紋羽二重	四圓五十錢 友仙モス上等一丈八十五錢
糸錦丸帯	七圓五十錢 正 紺 五十五錢
錦紗小紋	七圓 ニョ 紺 六十錢
三お 白キヤラコ	十圓
井つ 絹天女物	十五錢
特つ 黒朱子	十八錢

サルの年

第一時計より 常に商品の確實と流行の粋は時代のスタイルを切つて顧客本位を生命として各位様の御来店をお待ちして居ります

御注文文及び修理は 電話一九五番へ

鐵道省御用 金 光 堂 平五(釜屋向ひ) 電話一九五番

花柳病科 専門 木村科醫院 平町五丁目橋際 電話三〇九番

故佐川上等兵の母に

特別御下賜金

昨日發表さるる

榮譽の一千四百圓

滿洲の野に奮戦名譽の戦死を遂げた本郡出身佐川泰男上等兵の母石城郡小名濱町字下明神町佐川しな氏に對し千四百圓の特別賜金下賜の御沙汰ありたる旨十五日陸軍省から發表された

平町會開く

終つて新年宴

平町初町會は二十五日午前十時から開會、水道擴張追加豫算その他を審議終つて谷口樓で新年宴を催す

舊臘の受検米

平町舊城跡佐賢學舎にては物検査所で十二月中に取扱つた移出米の検査数は千七百七十四俵で前年同期の千八百八十四俵より幾分少ないのは磐城炭礦糧食部から同礦炭城縣高萩礦へ送つて居た糧食を直接高萩礦へ納入する事になつた爲同支所の移出米に多少影響したものであると尙移出米の内譯は四等三百六十三俵、五等千九俵、等外四百二俵である

平産産米共販

石城郡平産村農會では十七日より廿一日迄石城販賣利用組合の平産産米倉庫で産米の同販賣を行ふと

佐賢學舎に

實業學校併置

四月から新學期開始

平町舊城跡佐賢學舎にては過般來農産業に従事し或いは従事せんとするものに對し其の

知識技能を授けん爲め實業學校を併置せんと文部省に認可申請中の處此程認可の指令に接し『磐城佐賢實業學校』と命名して本年四月一日より新科日を開始する事になつた校長は大和田豊吉氏で主任教諭には本縣師範を卒業後

農科大學を出た志賀敏隆氏が専ら當り廣島高等師範出身の田中一郎氏其他が教鞭を執る筈にて修學年限は二ヶ年、授業料は一ヶ月一圓五十錢である

日は十七日午後一時から加澤校警が相談に應ずる

濱三郡水産會

濱三郡水産會では十七日午前十時から江名町小學校で總會を開催し六年度決算報告、七年度豫算並に實施計劃打合せに次いで役員の改選を行ふと

平青年の協議

平町青年團幹部會は十六日午後六時より平庶民金庫樓上に開會本年度諸事業の計劃其他に就いて協議を行ふ筈である

平町人事

- △胡摩澤二三 當時濱濱市神奈川區子安町大河原敏氏二男孝一
- △一丁目二一 當時石城郡内郷村大字綴字城坂和田義治氏三男幸一
- △結婚 姻
- △茨城縣多賀郡南中郷村字松井根本庄兵衛氏(一七)平町六間門二十六大和田和子(二一)
- △回 死 亡
- △研町五 當時千葉縣東葛飾郡市川村二七 只野誠(三ツ)

弱さ加減

笑止至極

平町出身江尻氏通信、平町六間門出身歩兵第卅

聯隊上等工兵江尻進氏が十日付を以つて伏見町長に寄せた通信左記の如くである

謹啓時下酷寒の折御高堂益々御清榮の段奉賀降つて小宮渡滿以來已に月餘兎角御無音に打ち過ぎ祖國に在します諸賢の御熱誠なる御援助に 御應へもせ

で汗顔の至りに存候へ共何分戰塵の巷、殊には先般來出動中なりし爲御通信の折もなく失禮仕り候段平に御極度に緊張致し居り候今次

活版職工 至急募集

希望者は來談あれ

常磐毎日印刷株式會社

寛容願上毎借豫て期待に期待し將士共に最後の御奉公と覺悟仕候ひし錦州攻略の爲十二月二十七日常聯隊は威風堂々營口を出發結氷の遼河を涉り田莊臺、黃家店子、田家噴、太平莊甜河水子、孟家窩棚、開陽驛と前進又前進

藤沼醫院

平町紺屋町 電話五〇七番

市原醫院

平町田町 電話一一四番

磐城セメント會社特約店



磐城平町五丁目 電話九番九九番

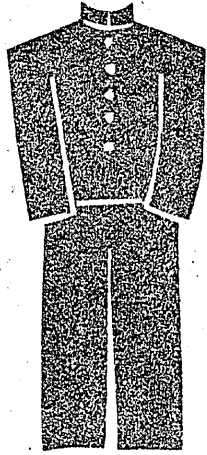
□良品廉賣に勝る商略なし

□確實敏捷は の生命なり

冬の通學服

當店特製の黒小倉通學服を豊富に取揃へて御座います。

- 長ツボン付
- 小學生用……・85錢
- 同(特製品)……1・90錢
- 中學生用……2・80錢



なかや洋服店 平三 電23

鳥の油 大勉強

四合壘詰 一本 三十五錢
一升入 同 九十錢

滋養豊富、天ぷら其他揚物等には頗る美味……是非一度御試食下さい、多少不拘配達致します

平町町搔穂小跡

鈴木鳥肉店

電話六五四番

殺人事件の

公判を姫御前傍聴

盆踊りの大喧嘩 上釜戸の殺人傷害審終結

石城郡植田町大字江幡高木正明（三〇）及び松田松壽（三〇）の兩名は昨年九月六日午後十一時頃渡邊村不動尊境内に於て盆踊中鈴木平治（三〇）及び吉田新（三〇）と口論の末上釜戸村道に於て短刀を以つて平治を刺殺し新に對しては三週間の重傷を負はせた殺人傷害事件は平支部に於て藤原豫審判事取調中の處此程有罪と決定廿日午前九時より公判を開廷中島裁判長係り竹内、關口兩判之陪席、市川檢察立會、武田山野邊兩辯護士列席の筈であるが當日は磐城高等女學校の本年度卒業生が教員に引卒されて傍聴すると

天を仰ぐ……

赤井の村役場

石城郡赤井町では工學士の福島炭礦長菊地氏が村長に奉職してゐる事も珍らしい話題となつてゐるが又同村役場は村の中央磐越線の路近くにある建物として古物ばかりであるので會議室などは遺憾の點がある然し時節柄決して恥しいといふものでないけれど可なり不完全のものでキタナイことであるが便所は一枚の板かくしがあつたばかりで天を仰いでゐる有様幾度新築

て年末に於て救済の方途を構せんと寄々協議中である

湯本に良湯湧く

お湯は送られたが赤い色の温泉でめぐまざる湯本町では既報の如く引續き磐炭に交渉する一方木管の検査及び掃除をなした結果十四日夕刻より良湯が湧き出してくるやうになり會社でも東斜坑からの送湯設備も大體完成したので永久に温泉町として名譽を保てるわけ五日間で解決した

片倉製糸の生産高

前年度より一割を増す

平町唯一の蠶絲工場たる片倉製糸工場の昨年度生産高は生絲額が九千四百三十八貫（價額四十三萬五千九百三十四圓）屑物類では三千

入所生が下落

青年訓練所振はず 徹底的の挽回策を

濱通りに於ける各青年訓練所は近年著しく入所生が減少して不成績である殊に平町の如きは開所當時の五分の一にも充たなく全く有名無實の評さへある状態なので當局も將來を非常に憂慮して居り、爲に來る二十七八兩日平第一小學校に開かれる濱三郡小學校長會に各訓練所主事も出席小學校と聯絡これが徹底的の挽回策を講ずることになつた

無免許の

酌婦行爲

石城郡好間村大字北好間字町田飯食店比佐古屋新妻キイ方の水仕山形縣東置賜郡鼠持村生れ加藤竹子（七）は今春三日より水仕として雇はれ主人の言ひ付けで時折客の前に出され無免許で酌婦行爲を働いて居た事十四日駐在所員に探知され本日平署に呼出され科料五圓に處せられた

請負か

直營か

新川改修工事 明日組合會議

平町外二ヶ村の水害豫防組合では本年度事業として工費三千三百圓を以つて新川の改修工事を起工する事に決定した事既記の如くであるが同工事を請負にすべきか組合直營にすべきかに就いて十七日午前十時より町役場會議室に於て組合議員會を開會する事になつた

就職児童

幹旋協議

平役場に參集 聯絡校教員が

平職業紹介所では本日午前九時より町役場會議室にて今春その業する小學校の就職幹旋に就き連絡小學校たる平第一、第二、第三、四倉、神谷、平窪、好間、内郷、湯本、飯野、江名、小名濱、植田、勿來各小學校の教員と共に參集し打合せ會を行つた

明日のラジオ

十七日

今晚の部

- 後六、〇〇（子供の時間）をどりのおけいこ「ラヂオは何處でも子供の時間も歩いてる」振付とお話花柳珠實
- 後六、三〇 英語講座「中等科第一講の三」梅谷與
- 後七、三〇 講義事情特別講座
- 後八、〇〇 ラヂオ風景

今日の部

- 後九、〇〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組預告
- 後九、三〇（子供の時間）
- 後九、四〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組預告

明日の部

- 前九、三〇（子供の時間）
- 前九、四〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組預告
- 前九、五〇 講義事情特別講座
- 前一〇、〇〇 宗教講話

逃走者は

何れも常習犯

木質賭博の片破れ 昨報十四日午後七時頃石城郡内郷村大字綴字川原木質宿で賭博開帳中警察官に踏込れるや逸早く逃走した者達はいづれも賭博常習犯の強者ばかりと判明したので平署では徹底的の檢査を行ふべく逃走者の住宅は勿論

自家の産卵を

根氣よく受檢

二ヶ月間に百四十三回 縣下のレコード

石城郡上遠野村の養鶏業渡邊義美氏は昨年十一月十二の二ヶ月に自家産卵を百四十三回に亘つて青森縣の國立種鶏場に送付し其の能力檢査を受けたが斯かる受驗數は縣下で一番であると

平職業紹介所報告

求人部

- △女中、廿才迄尋卒、給料面談（飯沼明某實店）
- △女中、廿才迄尋卒、給料面談（田町某治療院）
- △難役、三十才迄尋卒、給料五圓外歩合（南町某商店）
- ▲求職部
- △雑夫、五十一才、高卒、日給六十錢位（長橋町某）
- △事務員、三十二才、高卒

一冊の代金で

御希望通りな

五冊の雑誌が

自由に讀める

川崎文庫

（申込次第規則書並呈） 電六三〇番

今晚も明日、北西風の晴れたり曇つたり

法相宗管長大僧正 大西良慶
前一〇、四〇 通俗科學講座「虫の常識」理農學博士松村松年
後〇、四〇 レヴュー「娘十八亂痴氣騒ぎ」松竹樂劇部
後一、三〇 箏曲 遠藤松香外
後二、〇〇 清元一再春松種詩「清元延千嘉外
後二、四〇 合唱 中央混聲合唱團 指揮船橋榮吉
後六、〇〇 「子供の時間」漫畫劇「底抜け下」ちやん「金の鈴童話劇協台
後七、三〇 「第八回在満同胞慰安の夕」



【戒轉禁】

渡邊 默禪 畫
布施平八郎 畫

親族會議 (5)

『なに泥坊？泥坊とは誰の事だ。』

治右衛門は微笑を含ませた目を清作に向けて静かに問ひ返した。

『其處にゐる川島です。支配人の川島秀雄です。』

清作は聲に應じてまた叫んだ。そして唇のやうな眼射で詰と川島を睨まへた。

『何をッ？』

川島は憤然として立つた。

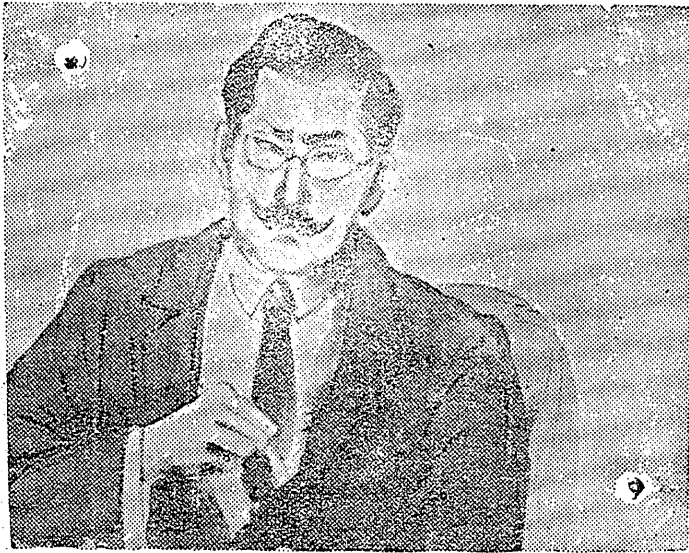
『ふむ川島君が泥坊だ？』

治右衛門は落着きはらつて

『木村注意して置くがな。此處はお前たちの仲間が寄合つて懇親會を開いてる酒の席とは違ふぞ。そんな場所なら酔はらつて喧嘩をしても済むけれど、假にも當家の支配人相當位置もあり名譽もある紳士をつかまへて泥坊呼ばはりをする以上はそれだけの責任といふものを持たなければならぬ。後になつてから言過ぎでした相済みませんぢや、川島君は兎も角、我々が承知がでないから、其邊のことは心得て置いてから口をさけ、いゝか。』

清作は

『當然でさア。憚んながらそんなしみたれたことをする木村ぢやござせん。若しも私の言つたことに蚤の頭ほども間違えがあつたら皆様の見てゐる前でクッキリ坊主になつて、頭陀袋を首



にさげて、木魚をボカボカ叩いてお目にかゝります。』
清作は昂然として肩を聳やかした。治右衛門は『坊主になつて詫をするといふのだな。よしッ。それでその泥棒といふ理由は。』
『今度の差押へも破産も皆な此奴が糸を繰つたから。』

りなんです、表面は忠義振つて白符の支配人さまでもつて乙に澄し込んでるやが、陰に廻つたら主人のはをかじる泥ネツミ何でもこゝろかせるだけごまかしやがつて、たらしのねえ茶屋小屋遊び、藝者狂えて足りなくつて大塚に妾まで圍つて置く横着野郎でけす。』
ぐるりと川島の方を向いて耳もびり／＼するやうな聲をあげた。
『やい泥棒。手前一昨日の晩鳥家の湖月で誰と飲みあがつた。ひう連れば二人し

で分取するつてえ秘密の種がちやあんと擧つてるんだぞ。驚きやがつたか。やい泥棒？』
樋で茶碗を割るやうな痛快な罵聲が室のすみ／＼に反響した。が川島は平然として空嘯きながらシガーを吸つてゐた。
皆の視線は矢を射るやうに川島の顔に集まつた。その焦点に立つた彼は眉一つ揺かさずに、嗅みさしのシガーの灰を徐に指先で弾き落して
『それだけか。外には最う事實はないか。』
と被告に對する刑事のやうな態度で、極めて應揚に且つ沈着に微笑すらうかべて言つた。それが一層清作の反感を煽つて虎のやうに猛りたてさせた。

かもその顔觸がよ、人もあらうに財産差押へに來やがつた銀行の早乙女と高利貸の植野徳藏。なア。然うだらう手前アその席でもつて二人とどんな相俵を爲やがつた。押へた財産をそのまゝにして延期／＼で巻き揚る金が何十萬、それを三人

大塚の 學生靴!!!

耐久新製品

編上靴 六・〇〇
半靴 五・〇〇

不安心なるキカイ靴より、安心得る弊店の靴を……

大塚支店製靴部
電話七七番

誠に便利な 商 品 券

利率御用下さい

電話二六八番

金額の多少に不拘調製致します

平町南町 鳥肉商 鳥菊

外 科 専 門 光 X

上田外科醫院

平町南町 電話二一九番

東京市本郷駒込追分町 (茶代不用) 上野驛ヨリ(自動車約二分 電車約十五分)

銀 駒 込 館

一泊金一圓八十錢 (但シニ食附)

電話(小石川)三一六五番

當方地に於ける タクシー界のナンバーワン

最高級車プリモス號増車致しました 何卒御用命の程御願ひ致します

電話三九五番

セリザワタクシー

平町南町 平看護婦會 電話三〇七番

看護婦急派の求めに應じます

お醬油は ヤマフル

醬油味噌 たひら正宗 鯉節 食料品

鹽屋 合名會社

福島縣平町 電話(營業部)一〇番 (醸造工場)二七番